

「野の花の丘」 便り (8月上旬)

生存競争？

8月になり「野の花の丘」の花も様変わりして来ました。少し夏枯れという状況でしょうか。

今多く見られるのは、盛りは過ぎましたがピンク色のヤナギラン、キクの仲間のノコギリソウ、ヒヨドリバナ、ヨツバヒヨドリ、キキョウの仲間のツリガネニンジン、秋の七草の一つのオミナエシなど、少しずつ秋の気配が漂ってきています。

一方ではカワミドリ、オトコエシ、トモエソウ、チシマアザミなどはわずかしかが姿が見られず、なくなってしまうのではないかと少々心配になります。

植物の世界でも生存競争は厳しそうです。

今多く見られる花

ヤナギランと ノコギリソウ



ヒヨドリバナ



ツリガネニンジン



少なくなった花

オトコエシ



トモエソウ



カワミドリ

